


山行報告書

山行報告者：北田

山域・山名：ノボット(435m)～周助山(383m)		(埼玉県飯能市)
入山日又は期間：令和2年7月11日(土)		日帰り
プラン担当者 正：北田 副：		視界皆無の周助山頂
参加者	L：北田 記： 報：	
	男1名、女名、計1名	
天候：雨		
月日()	集合時間：	集合場所：
7月11日(土)	8:10 名栗湖駐車場⇒8:40 仁田山峠⇒10:00 天神峠⇒高谷⇒12:00 ノボット⇒12:10 周助山⇒12:40 下山	
装備と食糧	共同装備：	
	共同食：	
感想&要注意事項	車提供者：北田(バイク)	
	個人装備：ツェルト、ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図	
個人食：昼食、非常・行動食		
<p>以前、山と溪谷に「眺望皆無、読図練習に最適」との記事が載っていて、天候もよくない中練習がてら登ってきた。</p> <p>当初は原市場より周助山⇒ノボット⇒檜抜山を予定していたが、当てにしていた駐車場がなく、しかたなく名栗湖駐車場に停め、コースをノボット⇒周助山⇒檜抜山に変更した。</p> <p>登り始めて30分ほどで雨が降り出し仁田山峠に着いた時には本降りに、ここから舗装路から山道になり、GPSで現在位置を確認しつつ、地形図とコンパスをにらめっこしながら歩いた。</p> <p>最初は一本道で分かりやすいと思っていたが、天神峠の分岐で最初の道迷い。30分ほどロスしながら高谷へ進んだが、ここでも道迷い。1時間ほどロスしてしまった。</p> <p>そこからは迷うこともなく進んでいけたが、時間ロスと雨で思うように歩けず、檜抜山は諦め、バスで名栗湖に戻った。</p> <p>今回は、レインウエアのフードをかぶると視界が狭まり道を確認しづらいこと、雨だと地形図が濡れるので耐水紙がよかったことなどが分かり、良い経験ができたと思う。</p> <p>また、不人気コースだからか蜘蛛の巣がすさまじく、濡れた巣が何重にも重なりながら壁状態で、拾った木を指揮者のように終始振り回しながら歩いたのが一番疲れた。</p> <p>帰って服を脱ぐと、足に丸々太ったヤマビルが付いていて、レインウエアの中にも2匹ほど張り付いていた。</p> <p>奥武蔵もヤマビルがいるので注意してください。</p>		